



# Maker Faire Tokyoのご案内

株式会社オライリー・ジャパン  
2018.04.04

O'REILLY®

**Make:**

# イベントのご案内

---











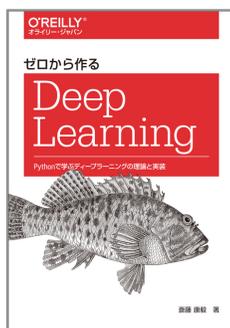
# オライリー・ジャパンについて



オライリー・ジャパンは、アメリカに本社を置くO'Reilly Media, Inc. の100%出資子会社として、主要なテクノロジー分野に関する技術書籍の出版活動を展開してきました。

2006年よりテクノロジーを使ったDIYを楽しむ人のための「Make: BOOKS」シリーズの出版をスタート。

2008年よりMaker Faire Tokyo（2012年にMake: Tokyo Meetingからリニューアル）を主催しています。



## 会社概要

- 社名 : 株式会社オライリー・ジャパン
- 設立 : 1995年12月12日
- 資本金 : 35百万円  
(米国O'Reilly Media, Inc. 100%出資)
- 所在地 : 〒160-0002  
東京都新宿区四谷坂町12番地22  
VOLT四谷坂町 1F
- 事業内容 : コンピュータ技術書籍（電子書籍含む）の翻訳/  
企画出版、Maker Faireの運営
- 関連会社 : O'Reilly Media, Inc.  
Maker Media, Inc.  
O'Reilly UK Ltd.  
O'Reilly Beijing

# Maker Faireについて



Maker Faireとは地上最大の（DIYの）展示発表会です。  
人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。

2006年に米国サンフランシスコではじまったMakerたちの祭典 **Maker Faire** は、  
規模を世界中に拡大し、現在では**世界200か所**で開催されるにいたります。

フラグシップイベントのベイエリア（サンフランシスコ）、ニューヨークに加えて、  
2017年はローマ、カイロ、ニューカッスル、パリ、深セン、台北、そして東京などの主要都市で  
Maker Faireが開催されました。

Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、  
より大きくすることにあります。



# Maker Faire Tokyoについて

# Make:

2008年から前身イベントMake: Tokyo Meetingを開催し、  
今年で14回目、累計10万人以上が来場

全国や海外からMakerが一堂に会する、  
日本最大のMakerムーブメントのお祭りです

個人の物作りにおける日本の中心コミュニティとしても  
成長を続けています



個人から企業まで  
多様なMakerとオープンに交流



最新のテクノロジーを使った  
実験的な作品に出会う



子どもから大人まで参加できる  
物作りワークショップ

“Maker Faire is the *intersection of science, art, and technology*”

# Maker Faire Tokyo 開催実績



## 昨年の開催概要

会期：2017年8月5日(土) 12:00～19:00  
8月6日(日) 10:00～18:00  
会場：東京ビッグサイト 東7・8ホール

出展者数：450組

来場者数：20,000人 (2日間計)

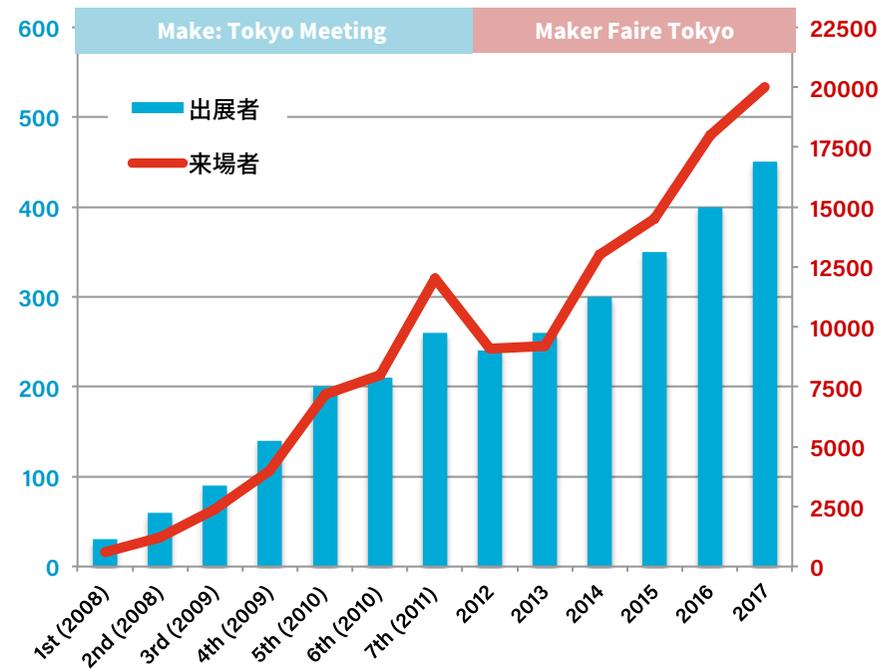
スポンサー：52社

Media & Community Sponsors：2媒体、1団体

プレス来場者：約134媒体・188名 (2日間計)

教育機関：計14校・教職員28名、生徒164名を招待  
(小学校1校、中学校1校、中高一貫校2校、専門学校3校、  
高等学校3校、大学4校)

■Maker Faire Tokyo 来場者数推移



# Maker Faire Tokyo 2017 ハイライト

# Make:

## 特別企画

基調講演



パネルディスカッション



キッズスペース



Young Maker Show & Tell



レース・競技会



ワークショップ・ハンズオン



ライブパフォーマンス



# メディア掲載実績

# Make:

掲載情報 <http://makezine.jp/event/mft2017/release/>

## 新聞

- 日本経済新聞（東北版）8月4日掲載「ものづくり祭典に『チームいわて』」
- 日刊工業新聞 8月14日掲載「創造力を育むモノづくり体感」

## テレビ

- TBSテレビ 8月8日放送「Nスタ」
- TOKYO MX 8月21日放送『モーニングCROSS』 週刊アスモノ
- NHK World 10月12日放送『great gear』

## 雑誌

- 子供の科学 10月号「メイカーフェア2017レポート」
- ラズパイマガジン2017年10月号「ラズパイレポート 面白工作で賑わうMaker Faire Tokyo」
- ロボコンマガジン 2017年11月号「ものづくり好きのための夏の祭典 Maker Faire Tokyo 2017」



## ウェブサイト

- 日経トレンディネット 7月27日「プログラミングの次はメイカーズ！日本で根付くか？教育やビジネスへ広がる」
- @IT 8月1日「英国で100万人の子どもに配布されたマイコンボード「micro:bit」、日本でも発売」
- INTERNET Watch 8月4日「モノ作りの祭典『Maker Faire Tokyo 2017』が8月5・6日に開催、今年は約450組が出展」
- ITmedia 8月7日「[英国小学生全員が学ぶARM搭載IoT] が日本でも」
- マイナビニュース 8月9日「“作りたい人”のお祭り『Maker Faire Tokyo』が今年も開催 - 夏休み開催で子ども連れも多数」
- EdTechZine 8月9日【Maker Faire Tokyo 2017】micro:bitは即完売、スポンサーゾーンは電子教材が目白押し
- 日経トレンディネット 8月10日「子どもの好奇心を育てる 注目のメイカーフェア 今話題の『メイカーズ』が結集！」
- 日経テクノロジーオンライン 8月10日「『機能盛り盛り』マイコンボードで、ソニーが狙うこと」
- ビジネス+IT 8月14日「イギリス発の『Micro:bit』は日本のモノづくり教育をどう変えるのか？」
- ビジネス+IT 8月15日「『手軽に自作で』ディープラーニングの衝撃、動画から説明文や音声合成を組み合わせ」
- サンケイbiz 8月16日「メイカーフェア、ワンフェス、デザフェス…個人の“欲しい”を形にするイベントが続々開催」

### <その他過去の実績>

テレビ：ワールド・ビジネス・サテライト／News ZERO／SENSORS

新聞：日経産業新聞／The Japan Times

雑誌：週刊アスキー／日経ビジネス／日経Linux／月刊I/O

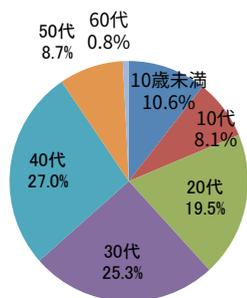
Web：The Huffington Post／日経ビジネス オンライン／engadget 日本版／GIZMODO／PC WATCH／Car Watch／ASCII.jp／BARKS／MONOist

# ATTENDEE : 来場者属性

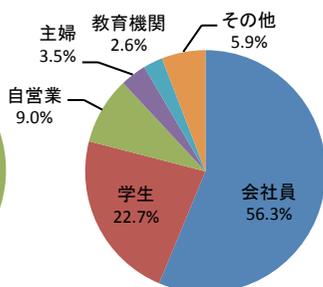


Maker Faire Tokyo 2017(2017年8月実施) 来場者アンケートより 会場でのアンケート用紙回収およびWebフォームからの回答/割合は未回答者を除く

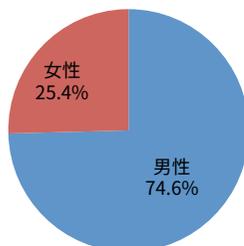
01.年齢層 (N=518)



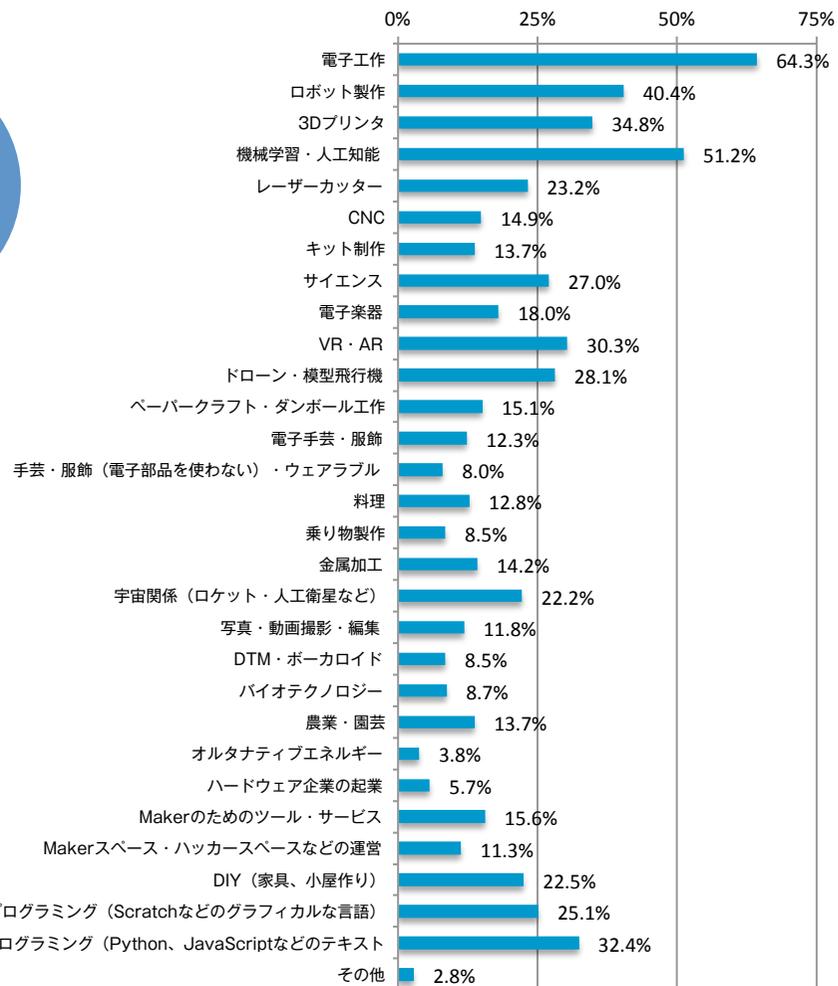
02.職業 (N=458)



03.性別 (N=477)

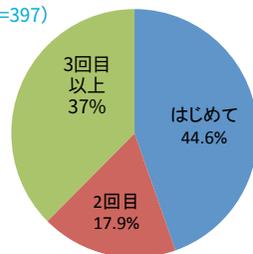


07.現在興味があるもの (N=423、複数回答)

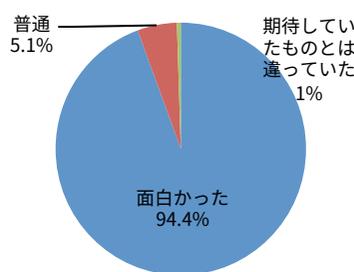


04.Makeイベントへの

参加回数 (N=397)

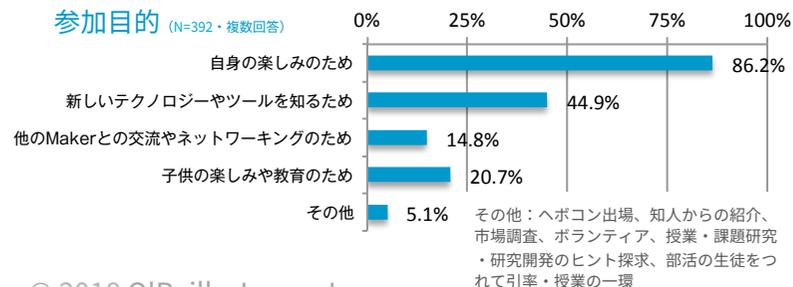


05.2017年の感想 (N=396)



06.Maker Faire Tokyoへの

参加目的 (N=392、複数回答)



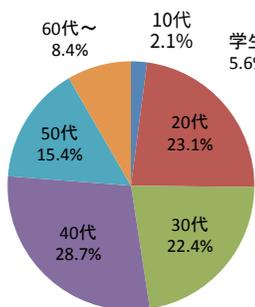
その他：レーザー技術、セキュリティ、光るもの、複合材料、レース、映像演出、教育、ビジュアライゼーション

# MAKER：出展者属性

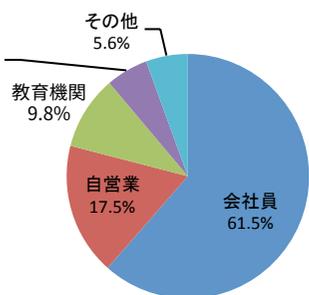


Maker Faire Tokyo 2017(2017年8月実施) 出展者アンケート (Webフォームからの回答) および出展・協賛申込情報より/割合は未回答者を除く

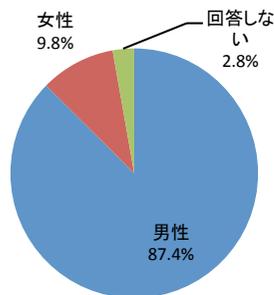
## 01.年齢層 (N=143)



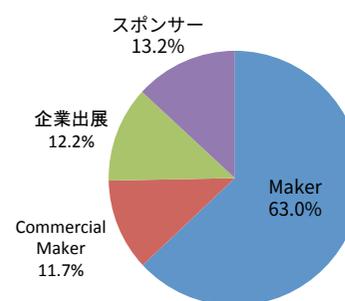
## 02.職業 (N=143)



## 03.性別 (N=143)



## 04.出展区分カテゴリー (N=417、スポンサー含む)

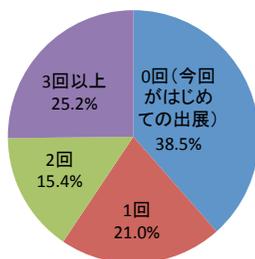


**Maker：**  
販売を行わない個人、またはグループ [教育機関、コミュニティ]

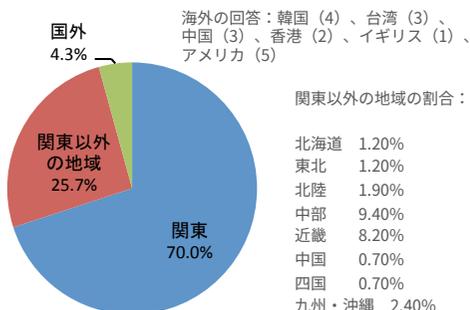
**Commercial Maker：**  
販売を行う個人、またはグループ [教育機関、コミュニティ]

**企業出展：**  
企業名義 (企業名、製品・サービス名が出展者名や出展情報に含まれる) で出展

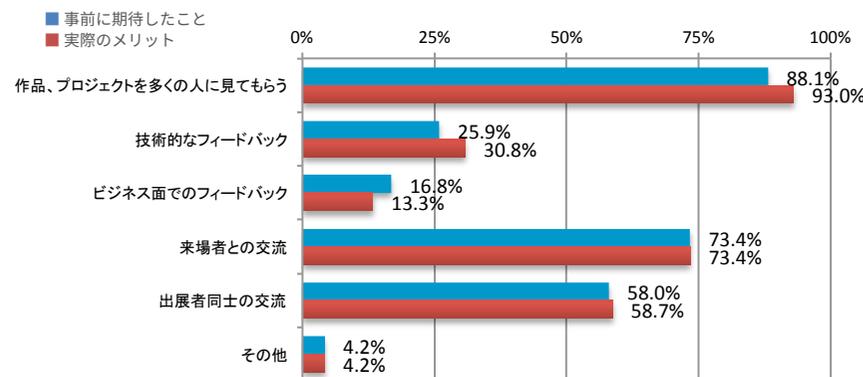
## 05.過去の出展回数 (N=80)



## 06.地域 (N=417、スポンサー含む)

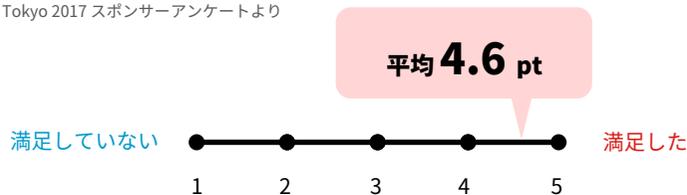


## 07.出展して得られたメリット (N=143、複数回答)



その他：社長に見てもらえて、後日有意義な対話ができた。子供の来場者も多く、彼らの素直な反応が見れたことは良かった。Maker Faireの特徴だと思う。もう少し教育普及としての側面がピックアップされればとも思う/利用したコンポーネント開発者との交流/自分より能力が高い人がたくさんいらっしゃることを知り、もっと頑張ろうと思ったこと/パフォーマンスを日本のコミュニティに披露できた

Maker Faire Tokyo 2017 スポンサーアンケートより



# Maker Faire Tokyo 2018 概要



名称： Maker Faire Tokyo 2018（略称：MFT18）  
会期： 2018年8月4日（土）12:00～19:00、8月5日（日）10:00～18:00（予定）  
搬入日…8月3日（金）午後、8月4日（土）午前、出展者懇親会…8月4日（土）夜  
会場： 東京国際展示場 西1・2ホール  
主催： 株式会社オライリー・ジャパン

来場者：物作りや新しいテクノロジーに関心を持つ幅広い年代の方。STEAM・教育に関心のある家族連れ、IT・製造業のエンジニア職、工学・情報・デザイン系学生など

想定参加人数（2日間計）：来場者数 23,000人／出展者数：500組

協賛： Makeの精神を理解し、支援したいと考えるMakerムーブメントと親和性のある企業

入場料：＜前売＞ 大人 1,000円、18歳以下 500円（税込）

＜当日＞ 大人 1,500円、18歳以下 700円（税込）

\*小学校未就学者、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

\*教育機関向け来場プログラム予定

ウェブサイト： <http://makezine.jp/event/mft2018>（4月公開予定）

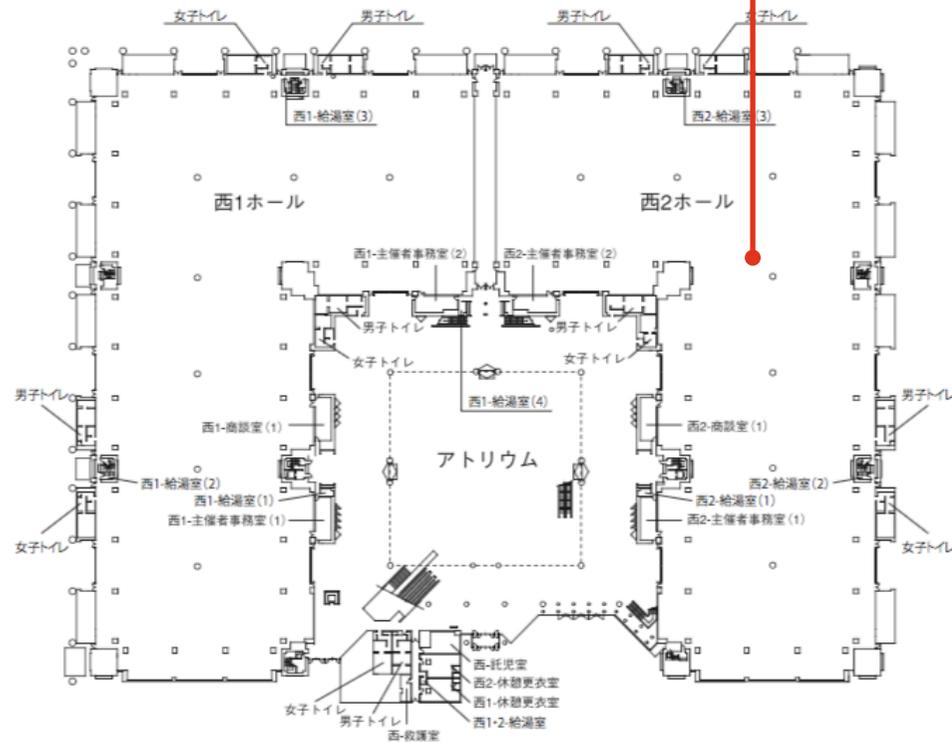
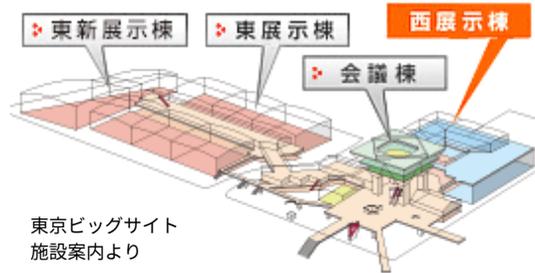
# Maker Faire Tokyo 2018 会場図



西1ホール 展示面積：8,880㎡  
 西2ホール 展示面積：8,880㎡

※2017年

東7ホール 展示面積：11,680㎡  
 東8ホール 展示面積：3,080㎡



**Make:**

# 協賛のご案内

---



## Maker Faire Tokyo は「Maker」が参加する、国内において最大級のイベントです イベント運営およびMakerの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております

本イベントへの協賛を通じ、MakerムーブメントやMakerの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、物を作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

### 1. Makerコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、ステージでのプレゼンテーション、ワークショップエリアなど製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faire Tokyoでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、近年はこれから物作りを始めたいエントリーユーザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。

### 2. 「Makerを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のMaker向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のMakerコミュニティからの視察、取材も増えています。

### 3. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire Tokyoで出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、Makerや出展企業間のコラボレーションが生まれる場でもあります。2018年は出展者限定の懇親会も予定。情報交換の機会としてご活用いただけます。



# 協賛実績

# Make:

過去のご協賛企業（一部・順不同）



# 協賛・展示事例



## ■ユーザーコミュニティや社内Makerの作品紹介



KDDI：au未来研究所と鹿島アントラーズFCのコラボハッカソンでの成果物の展示



タカハ機工：ソレノイドコンテストの入賞作品や社員制作の応用作品の展示



デアゴスティーニ・ジャパン：「マイ3Dプリンター」ユーザーコミュニティの作品展示



東芝：「FlashAir」開発者コミュニティの作品デモや使いこなしを解説した同人誌の配布

## ■新製品の先行販売、テストマーケティング…事務局と同時リリース配信の連携も



スイッチサイエンス・micro:bit財団：日本での製品ローンチ発表、デモ、先行販売



タミヤ：「カムプログラムロボット」のデモ、先行販売



セメダイン：「フレキシブル導電性接着剤」を限定販売、テストマーケティングに活用



toioプロジェクト：製品化前のプロトタイプデモを行い、フィードバックを収集

“自由な発想を持つお子さんが多く参加されているのが印象的でした。  
普段クラフト系のワークショップなどを行うのですが、  
親御さんの意見が強くお子さんが自由にできていないシーンを目にします。  
それが無い方々が参加されているのだなという印象でした。”  
Maker Faire Tokyo 2017 出展者のアンケートより

“Make文化を起点に人の交流が発生したり、仕事に繋がったり（中略）上層部の方に見ていただいたりと想定外の良いことが起こりました。また、メンバーも終了2日後に何かインスピレーションを得て仕事に繋がる話をくれました。  
想定していた以上の効果がでて、もっともっと何かやってみようという気持ちが膨らみました。”  
Maker Faire Tokyo 2017 スポンサーアンケート「出展の感想」より

# 協賛・展示事例

# Make:

## ■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



karakuri products：社会実装実験のためのコミュニケーションロボットモデル展示



ローランド ディー.ジー.：IAMASとの共同研究 Arduino装着可能な3D切削加工機「SRM-20」

## ■プレゼンテーション／ワークショップ／ハンズオン



オートデスク：米国本社CEO（当時）が来日、海外のMakerを取り巻く環境について紹介



littleBits（コルグ）：「littleBitsでドROIDサッカー対決をしよう！」小学生向けワークショップ

## ■教育企画への支援・協力



マクニカ：定番ハンズオンはじめてのはんだづけ体験「Learn to Solder」への協賛



MESHプロジェクト：IoTを使った様々な競技を体験「Make: Sports Challenge」の企画運営

## ■機材協力・出展者サポート



白光：出展者のための「はんだ修理PIT」へ機材協力。社員の方による技術アドバイスも



セメダイン・デジタルハイク：デザインワークショップ「Nerdy Derby」への資料提供

“若い世代、これからの世代、好奇心旺盛な世代、  
今までないものを生み出したいと企んでいるすべての人たちに  
弊社製品の存在を知らせたいと思いました。”

Maker Faire Tokyo 2017 スポンサーアンケート「協賛の目的」より

“来場者の皆様にとっても興味を持っていただき、  
有意義なコメントを沢山頂戴いたしました。  
なかなか会えない海外のVIPやパートナーさんとも気軽にお話しができ、  
コラボのきっかけをいただきました。”

Maker Faire Tokyo 2016 スポンサーアンケート「出展の感想」より

# 協賛プラン



※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	(ご参考) 企業出展
協賛料	お問い合わせください						10万円
ロゴ掲示 (プログラムガイド・ウェブ・会場サイン)	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小	なし
展示スペース (mm)	8,400×8,400 相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100
プランに含まれる備品	なし (備品レンタル可)				長机1本・椅子2脚 (追加レンタル可)		長机1本・椅子2脚
プレゼンテーション・ワークショップ (※2)	オプション 20万円						申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供 (※3)	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	4枚 出展者タグ
招待券の提供 (※4)	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
出展者懇親会招待券の提供 (※5)	8枚	4枚	2枚	2枚	2枚	2枚	なし
電源 (※6 コンセントは全ブースに設置)	①事務局によるコンセント設置/ ②出展者による2次幹線工事 より選択			①事務局によるコンセント設置			
電気工事費・使用料 (※6)	別途 1万円～ 一次側幹線工事費 + 電気使用料 + コンセント追加費が必ずかかります (費用や自社工事する場合は※6参照)						なし
インターネットの使用	有線LANネットワーク利用 (有料) は、東京ビッグサイトへのお申し込みとなります。協賛申込完了後に、窓口をご案内いたします						なし

※1：社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。[該当条件] 業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること/創業5年以内の企業であること (イベント開催時) /従業員数が10名以下であること/資本金3,000万円未満であること/年商1億円以下であること。/申込後に審査がございます。

※2：[協賛申込時に申し込み] プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は6月の「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3：搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ：前売・当日販売価格 1枚926円、施工業者さま向け搬入出タグ (搬入出時のみ入場可)：10枚7,000円 (予定)。

※4：一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。追加招待券セット：10枚7,000円。

※5：8/4 (土)の夜に開催される出展者懇親会の無料入場券です。追加参加の場合は別途実費を申し受けます。

※6：①②いずれかの工事を選んでいただき、会期後に請求をさせていただきます。(税別) ①事務局による設置：幹線工事費 (2,000円) + 電気使用料 (1kwごと8,000円) + コンセント追加費 (1ヶ所2口ごと100V：2,800円、200V：15,000円) ②出展者による2次幹線工事：電気使用量 (1kwごと8,000円) ※各島ごとに1~2個の分電盤が設置されます。2次工事範囲は分電盤以降となります。

### ■費用が別途かかるもの

備品レンタル/追加タグ・招待券/有線LANネットワーク利用/床工事/オプションメニュー

# 展示スペース



プラン	PRESENTING SPONSOR	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR	(ご参考) 企業出展
展示スペースの配置	最重要地へ配置 申込順と事務局内の検討により決定			重要地へ配置 事務局内の検討により決定			事務局内で決定
変形スペース・壁面指定 (オプション)	事務局と相談のうえ決定 (変形見積)		指定可 (壁面 各5万円税別/変形見積)		指定なし		

## Presenting Sponsor

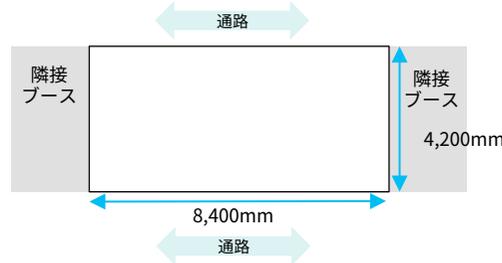
Prime location

8,400mm×8,400mm相当

スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

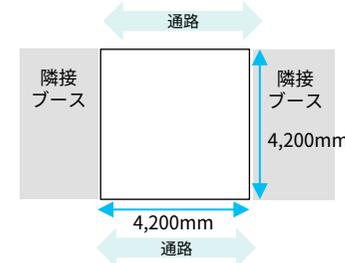
## Platinumsmith Sponsor

Important location



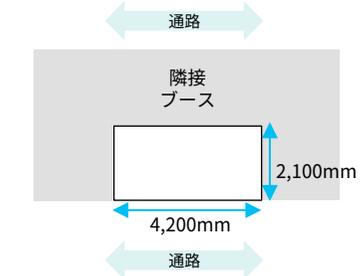
## Goldsmith Sponsor

Important location



## Silversmith Sponsor

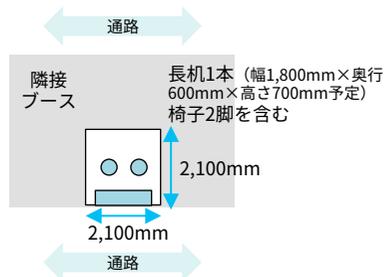
Good location



## Coppersmith Sponsor

## Startup Sponsor

Good location



### ■壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

- Goldsmith Sponsor/Silversmith Sponsorのみ
- 先着順にて受付・数に限りあり
- 低天井で若干暗くなります。照明のご用意をお願いいたします

### ■変形スペースのご要望

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金(別途見積)を申し受けます。

- Silversmith Sponsor以上

### ■他出展者との隣接・共同展示のご要望

スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です(先着順)。スポンサー出展エリア内で、他のMaker(企業、団体、個人)との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。

ポリシー詳細は「協賛申込要項」を参照ください。

### ■展示スペースの注意点

- 装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- 通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどをご遠慮ください。

# その他メニュー・協賛 [オプション]

# Make:

ご要望に応じて活用いただける、各種オプションメニューをご用意しています。（申込対象は協賛社のみ、価格はすべて税別）

## ■プレゼンテーション

20万円

時間：20分間

参加定員：100名程度（予定）



## ■ワークショップ

10万円：50分／20万円：110分

時間：50／110分間より選択（設営・撤収含む）

参加定員：10名～15名程度（予定）



## ■Maker Classroom

10万円～

学生や教員向けの企画、教育ツールを使ったワークショップなど



## ■ハンズオンコーナー

5万円～

家族連れに人気の、物作り体験エリアへの協賛・協力



## ■Maker Garage

- Maker向けツールの展示エリア。工具／機材／素材などの出展を歓迎

## ■出展者懇親会スポンサー（8/4夜開催）60万円～

- 特典：懇親会会場でのロゴサイン掲示、懇親会スポンサーとして5分までのショートプレゼン、参加者への配布物1点可

## ■ユーティリティスペース（バックヤード／商談室など）※30万円

※仕様例での参考費用。追加備品、仕様によってお見積りも。設置場所は事務局にて調整いたします ▼仕様例：間口2,970mm\*奥行2,970mm\*高さ2,700mm、システムパネル／鍵付きドア／蛍光灯2本／コンセント1か所2口（電気1kw込）

## ■プログラムガイド広告 ※要見積

- 会場で配布するプログラムガイド内の広告スペースを提供いたします

## ■Nerdy Derby／ドローンレース／DIYミュージックライブ ※要見積

- 特別企画への費用、機材、技術サポートを募集
- 特典：協賛内容に応じたエリア内ロゴサインの掲示、実施レポート提供、ドローンレースはデモンストレーション枠提供（別途相談）

## ■教育機関・学生来場スポンサー 一口5万円／50人分

- 来場希望の教育機関へ招待券を配布
- 特典：対象者には協賛社として出展内容などご紹介

## ■インフラ／設備スポンサー ※要見積

- エアコン／会場ネットワーク／電気（発電）／チャージャーブース／来場者休憩スペース設備／フード／ドリンクなどのサポート

## ■配布物（印刷物／グッズ）1点8万円

- 来場者が自由に持ち帰ることができる配布物を、エントランスに設置
- 印刷物は16P・サイズA4まで、部数は5,000部まで
- グッズの場合はサイズ・配布数要相談

# プロモーションプラン [オプション]



Maker Faire Tokyo出展の効果を高めるプロモーション施策をご提案します。お気軽にお問い合わせください。（別途見積）

## ■ニュースレター（広告エリア） 不定期メール配信

Make: Japan ニュースレター

MFT出展  
・来場者  
・ブログ読者

配信予定：  
4月上旬（サイト公開）  
7月中旬（直前紹介）  
・10万円～（税抜）/回

[PR]

会期前のイベントや  
キャンペーン告知、  
当日の出展内容の  
PRに最適

## ■イベントサイト（PRエリア）

2016.08.06-07  
TOKYO BIG SIGHT

会期前後  
1ヶ月  
30万  
PV

1ヶ月掲載（トップのみ）  
・10万円～（税別）/枠  
・枠には限りあり先着

コラボレーションワークショップ  
世界に1つの電子回路付  
アクセサリ作り  
ローランド デュージェー・FabLab 等

※デザインはイメージです

会期中最も注目！  
ワークショップ開催や  
限定販売など集客に  
結びつくメニュー

## ■makezine.jp（バナー広告・タイアップ記事）

月間  
20万  
PV

バナー：1ヶ月掲載  
・大：20万円（税別）/枠  
・中：15万円（税別）/枠  
・枠には限りあり先着

タイアップ：1ヶ月上部掲載  
・要見積  
・SNSでの記事告知含む

紹介記事や当日レポートなど  
製品や取り組みの詳細を  
伝えるコンテンツを提供

# 出展スケジュール

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がある点ご了承ください。

# Make:

月

運営スケジュール

出展者準備

4月

## 4日（水）協賛 申込開始

- ・ 申込内容の確認、出展者との調整

申込企業へ出展費用の請求書発行

ウェブへのロゴ掲載

- ・ スポンサーロゴは申込順で配置

5月

## 2日（水）協賛 申込締切

- ・ ブース施工を事務局に委託する出展者と施工案の調整、見積

6月

## 18日（月）各種申請・ブースレイアウト締切

申請内容のとりまとめ・所轄団体への申請

- ・ 申請内容を確認のうえ、必要に応じて出展者と申請書やレイアウトを調整、安全対策の提案
- ・ 全出展内容をとりまとめ、会場・消防署・保健所へ申請
- ・ 電源工事設計発注

出展者限定のキックオフイベント開催

ウェブサイト上で出展者情報を公開

マニュアル・スポンサータグ・招待券の発送

## 出展計画、申込手続きの確認（3～4月）

- ・ イベントに合わせたプロモーション、マーケティング計画
- ・ スポンサープランの検討
- ・ 事務局との共同企画（オプシオン）の検討、相談

## 協賛申込手続き（4月）

- ・ 募集要項に沿った出展内容、名義、掲載ロゴを確定の上、申込手続き
- ・ 事務局との共同企画（コンテストや子ども向けの体験教室など）やリリース連携（新製品発表、プレゼンテーションなど）についての調整

## ブース・運営設計（5～6月）

- ・ ブースのレイアウト、装飾、備品、配布物、当日の人員配置などの検討
- ・ 事務局と出展位置の確定

出展費用の入金（5月末）

## 各種申請・ブースレイアウト提出（5～6月）

- ・ ブースレイアウト図、出展内容、持ち込み備品、必要電源の申請
- ・ 危険物や食品の持ち込み申請
- ・ スポンサー入場用タグや招待券の発注

## イベント出展についての情報発信

- ・ ウェブサイトやメールでの出展告知、リリース配信準備
- ・ 招待券やリーフレットの配布

インターネット回線の申込（6月末）

マニュアルを確認のうえ、搬入出スケジュールを計画

# 出展スケジュール

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がある点ご了承ください。

# Make:

月

運営準備

出展者準備

7月

## 13日（金）備品申込・搬入出申請締切

備品・搬入出情報の協力会社への申請

- ・ レンタル備品の発注
- ・ 搬入出について物流・誘導計画作成

危険物・食品申請の出展者へのフィードバック

- ・ 消防署や会場による査察対象の出展者へ通知

直前リリース・取材手配

- ・ 全プログラムと見どころのリリース配信
- ・ 当日の取材調整

8月

## 3日（金）搬入・施工

4日（土）・5日（日）

## Maker Faire Tokyo 2018 開催

来場者・出展者アンケート速報

オプションメニュー、電気・施工、備品追加、スポンサータグ、招待券、搬入出タグ費用の請求

9月

開催報告書の配布

## 備品申込・搬入出申請

- ・ 事務局からレンタルする備品の申込
- ・ 搬入出方法の申請（車両搬入の場合は車両証を配布）

## 自社施工の装飾造作や電気工事の発注

## 当日参加スタッフ・協力会社とのオリエンテーション

- ・ マニュアルの共有、搬入出の方法や時間の確認
- ・ スポンサータグの配布
- ・ 当日の記録計画

## 直前リリース・取材手配

- ・ リリースの配信
- ・ メディア取材手配、イベントのプレス登録依頼

## 搬入・施工・出展準備

消防署・会場による査察対応

## 効果測定と振り返り（8～9月）

- ・ 物販売上、回収アンケート、配布物・ウェブサイトやアプリへのアクセス数、来場者の声などの評価分析
- ・ 出展内容の紹介ツールやレポートの作成・公開（配布）
- ・ 当日参加スタッフ・協力会社・事務局との振り返り
- ・ 事務局へのアンケート提出

会期後請求分の入金（9月末）

安全なイベント運営のため、消防法、東京ビッグサイト、Maker Faire Tokyo の出展規定・禁止事項を遵守してください。出展内容やブース設営については、事前に事務局に申請いただき、確認をさせていただきます。

安全対策の詳細と申請方法は「協賛募集要項」「危険物申請のご案内」「スポンサーマニュアル」をご確認ください。

## ■対象

装飾・仕切り・展示台・敷物などに使用する布や木材、工事シート（例：ターポリンシート、テーブルクロス、バナー、パネル、壁、カーペット、人工芝など）

**【裸火】** 炎や火花を発生するもの、発熱部が外部に露出するもの（例：はんだごて、レーザー加工機など）

**【危険物品】** 引火性液体、アルコール類、指定可燃物、可燃性ガス、火薬など（例：ガソリン、軽油、紫外線硬化樹脂、UVインク、フラックス洗浄剤、エタノール、リチウムイオン電池など）

**【水素】** 水素を使用した作品の展示・実演に関してはすべて持ち込みを禁止

天井及び屋根（布、シートなどを貼り付けたものも含む）の設置  
食品の展示、販売、提供、調理、口の中に食品を入れる実験

## ■対策

展示に使用する**合板・ベニア**は、すべて浸漬加工による防炎処理を施して、**防炎表示マーク**を見やすい箇所につけて下さい。**旗・幕・カーテン、テーブルクロス、カーペットなどの布類**は、すべて防炎処理を施して、個々の布に指定の**防炎表示マーク**を見やすい箇所につけて下さい。（布類の防炎加工は、クリーニング店に依頼することが可能）

持ち込みは必要最小限とし、各対象の数量・容量、データシート（MSDS）、ブース内での保管・使用位置、使用用途、安全対策などを提出して下さい。申請がなかった物品の持ち込みはできません。

本イベントは、個人の出展・自作品の展示が多く、会場・消防署より慎重に出展物の確認が行われます。通常の企業展示会とは申請範囲が異なる場合があることをあらかじめご了承ください。また、開催前日もしくは初日に消防署の査察が行われます。申請と展示が異なる場合は、撤去やイベント全体の中止を求められる可能性があります。

事務局を通じて事前の届出を行います。実施するために必要な設備や施工に実費がかかります。

# 協賛申込方法・お問い合わせ先



## お申し込み

締切：5/2（水）

- 希望者へMaker Faire Tokyo 2018の申込書類やフォームをお送りします。お申し込みには以下の手続きが必要です。
- 1. 「**協賛申込書**」（Excelファイル）に記入のうえ、メールまたは郵送で提出
- 2. 「**ロゴデータ**」をメールで提出（会場サインにも掲載するため、ai.、eps. などベクター形式推奨）
- 3. 「**スポンサー情報登録フォーム**」（オンラインフォーム）より、出展内容や公開情報を提出
- 4. **Startup Sponsor（初回）**の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料をメールまたは郵送で提出

## 協賛費用のお振り込み

発行：申し込み完了後  
支払期日：5月末

- お申し込み内容についてMaker Faire ガイドラインに沿って確認を行い、協賛および出展内容を受諾した出展者に請求書を送付します。
- 一旦お振り込みいただきました協賛費用は、事務局がご協賛を辞退する場合を除き、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

## ウェブサイトロゴ掲載

- 請求書発行後、順次、Maker Faire Tokyo 2018のウェブサイトにもロゴを掲載します。
- 各締切から掲載までは、およそ2週間かかります。掲載時期を遅らせるなど調整が必要な場合は、事前にご相談ください。
- 掲載ロゴは、各プランにつき1つです。

## お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire Tokyo 事務局 スポンサー担当  
E-mail [sponsors@makejapan.org](mailto:sponsors@makejapan.org)